

新技術概要説明資料 (3 / 5)

新技術名称	エポガードシステム	登録No.	1347
-------	-----------	-------	------

(適用条件)

(適用できる条件)

- ・現場条件(作業スペース、機械の進入路設置場所)の制約はない。
- ・構造物全般に対応できる。
- ・新技術は、防食効果が高いので沿岸地帯の悪環境下(塩害)にある鋼構造物に効果が高い。
- ・山間部、寒冷地帯における塩化カリウム(凍結防止剤)が大量に散布されている鋼橋に効果が高い。

(設計上の留意点)

- ・臨海部構造物等で補修被塗面の塩分付着量が50mg/m²以上の時は、高圧水洗での塩分除去作業が必要です。

(施工上・使用上の留意点)

- 1) 下記のような気象条件では施工は避けてください。
 - ・気温が5℃以下の時
 - ・湿度80%以上の時
 - ・降雨、降雪の時又は、そのおそれがある時。
 - ・被塗装面に湿気があるとき
- 2) エポガードシステムの施工(完了)確認事項
 - ・洗浄剤(ノンクロール200)で拭き取り洗浄後、洗浄剤が乾燥していることを確認、その後下地処理剤(JM-S200)を塗布すること。
 - ・塗り替え時旧塗膜面に「JM-S200」は、塗布することはしない事。
 - ・「JM-S200」塗布後下塗り剤「エポガード200」を塗布する時、「JM-S200」が乾燥していることを確認すること。
 - ・「エポガード200」に関しては主剤、硬化剤の2液タイプであり所定の配合を行うこと。又、塗布後母体表面の鋼部が黒に変色したことを確認のこと。
 - ・「エポガード200」塗布後、4日以内に(中)上塗りを実施すること。

(残された課題と今後の開発計画)

- 1) 作業性の向上・・・現地作業性及び作業環境の改善、素地調整の簡略化(工期短縮他)
- 2) 塗膜物性の向上・・・素地との密着性、耐薬品性、耐食性の向上(錆安定化の向上)

(実験等作業状況)

接着試験
黒錆転換(X線解析)

(添付資料)

実験資料等

大阪府立産業技術総合研究所報告書試料名一腐食鋼板 No. 02-02676 黒錆変換状況(X線回折)
接着試験報告書

その他

特に無し

特許	■1. 有り (番号:3659822) □2. 出願中 □3. 出願予定 □4:無し	番号	1
		特許番号	第3659822号
実用新案	□1. 有り (番号:) □2. 出願中 □3. 出願予定 ■4:無し	番号	4
		新案番号	
評価・証明	建設技術評価制度番号	民間開発建設技術の審査証明番号	
	証明年月日	証明年月日	
	制度等の名称	証明機関	
	制度等の名称	制度等の名称	
	制度等の名称	制度等の名称	
その他の制度等による証明	制度名、番号	制度名、番号	
	港湾局新材料・新工法17港整技第184号		
	証明年月日	証明年月日	
	2005. 09. 14		
	証明機関	証明機関	
東京都港湾局			
証明範囲	証明範囲		

新技術概要説明資料（4 / 5）

新技術名称		エポガードシステム		登録No.	1347
実績件数		公共機関:	57	民間:	65
発注者	施工時期	工事名		CORINS登録No.	
浜松河川国道事務所	平成21年	平成21年度 1号袋井バイパス堀越高架橋塗装工事			
三重河川国道事務所	平成21年	平成21年度伊勢大橋長良川左岸塗装工事			
紀勢河川国道事務所	平成20年	42号熊野管内西郷川橋橋梁塗装工事			
三重河川国道事務所	平成20年	平成20年度四日市北部橋梁塗装工事			
三重河川国道事務所	平成20年	平成20年度四日市南部橋梁塗装工事			
志摩建設事務所	平成21年	一般国道260号片田歩道橋補強工			
伊賀建設事務所	平成21年	主要地方道上野名張線(西原歩道橋)塗装塗替工事			
揖斐土木事務所	平成21年	県単橋りょう維持修繕工事			
徳島県	平成20年	徳島県吉野川橋梁補修工事(第5期)			
中部電力(株)	平成22年	浜岡原子力発電所建屋塗装補修工事			

施工実績

新技術概要説明資料 (5 / 5)

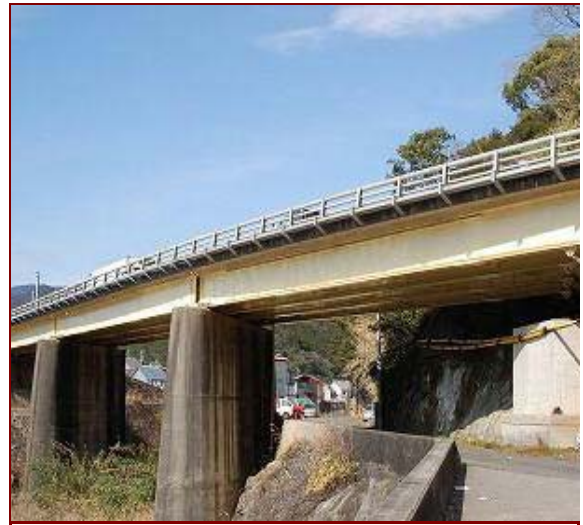
新技術名称

エポガードシステム

登録No. 1347



堀越高架橋



熊野西郷川橋



伊勢大橋



吉野川大橋



国道2号線ボックスビーム



DOBESTあどがわ内プール